

絶滅危惧 類 マチン科

ヒメナエ

Mitrasacme indica Wight

全国カテゴリー；絶滅危惧 B類

【選定根拠】 過去(30~50年)の生育確認後、情報なし

【形態】 草高5~10cm。葉は軟弱。葉は披針形~線形、長さ3~8mm。8~9月、茎上部の葉腋に鐘形の花を1個ずつつける。花は白色で径2.5mm、先が4裂する。さく果は球形、径2.5mm。1年草。

【分布】 本州・四国・九州・琉球、朝鮮、中国、インド、マレーシア、オーストラリアに分布する。

【県内の分布、生育状況】 低地の湿地に生育する。福島県植物誌(1987)に西郷村、東村に生育していた記録があるが、その後確認情報がない。

【主要文献】

福島県植物誌編さん委員会．1987．福島県植物誌．481pp．福島県植物誌編さん委員会．いわき．

絶滅危惧 類 マチン科

アイナエ

Mitrasacme pygmaea R. Br.

【選定根拠】 過去(30~50年)の生育確認後、情報なし

【形態】 草高5~15cm。全体の2/3は花茎で葉は2~4対、下部に集まってつく。葉は卵形~長卵形で、長さ5~15mm。下部のものほど小さい。8~9月、茎頂に散形花序を形成し、白色小花をつける。花は鐘形で4裂し、径2.5mm。1年草。

【分布】 本州・四国・九州・琉球、朝鮮、中国、インド、東南アジア、オーストラリアに分布する。

【県内の分布、生育状況】 低地の湿地に生育する。福島県植物誌(1987)に白河市、表郷村、会津本郷町に分布していた記録があるが、その後確認情報がない。

【主要文献】

福島県植物誌編さん委員会．1987．福島県植物誌．481pp．福島県植物誌編さん委員会．いわき．